

## 2022 年度 第 12 回理事会議事録

2023 年 3 月 9 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27 名
本日の出席理事数	21 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	2 名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、押野修司、北村ミチル、小池祐士、鈴木香織、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、野村健太、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、逸見康子、安永雅美、吉田朋子  
監事）川俣実、土屋美樹

■委任役員：岡部拓大、神山真美、阪井之哉、鈴木康子、丸達也、渡部慶和

■欠席役員：

■他出席：法人管理部）駒崎かんな

■他欠席：北部ブロック長）分須 暢 敬称略

■議 題：

### I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

#### 第 1 号議案 第 11 回理事会議事録について【法人管理部：安永】（資料 1）

議事録の内容を確認し、満場一致で可決された。

#### 第 2 号議案 2023 年度第二次事業計画案について【事務局：大橋】（資料 2）

第二次事業計画案について内容検討し、生涯教育委員会の議案書の中で現職者共通・選択研修の開催月と内容を入れ込むこととした。

資料内の赤字：先月（2022 年度第 11 回）の理事会で一次検討にて承認された部分

資料内の黄色マーカー：今回の修正部分

修正部分の内容を確認した。各部の修正部分について本日欠席している部は部長に最終確認をする。

内容に関して、満場一致で可決された。また次回第三次事業計画を検討する。

#### 第 3 号議案 2023 年度予算案について【財務部：北村】（資料 3）

予算案の一次検討について内容確認し、満場一致で可決された。

第二次事業計画をもとに今後は再度予算を見直しが必要となるため、次回第二次予算案を検討する。

2022 年度の支出について変更がある場合は二次提出時に提案・提出いただきたい。（期限：3 月 20 日まで）

#### 第 4 号議案 2023・2024 年度役員選挙、代議員選挙について（資料 4）

2023 年に理事が任期満了になり改選となる。監事は 4 年任期であるが、川俣監事辞任のため 1 名選挙を行う。

代議員選挙も行う。立候補がない際に各ブロック長に調整いただきたい。

## 2023・2024年度の役員選挙について

選挙公示：2023年3月15日

立候補〆切：2023年4月16日

立候補受付期間：2023年3月25日～4月16日

選挙（投票日）：2023年6月25日

4月16日時点で立候補がない場合は理事会推薦候補者を擁立する必要がある。

## 代議員選挙について

選挙公示：2023年4月3日

立候補〆切：2023年4月20日

立候補受付期間：2023年4月5日～4月20日

立候補者一覧公示：2023年4月22日

選挙（投票日）：2023年5月28日

4月20日時点で立候補がない場合、推薦候補者を選定する必要があり、選挙管理委員長より、ブロック長へ推薦候補者の擁立を依頼することになる。

また協会から2023年代議員選挙運営委員の推薦依頼が来ている。運営委員は大橋事務局長となる。

上記内容に関して満場一致で可決された。

## II. 報告・確認事項

### 1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

総会準備進行中、代議員選挙・役員選挙準備中。2/20 埼玉県リハ三団体連絡会議開催（OT 士会幹事）。

2月20日埼玉県リハ専門職協会理事会・総会開催サポート。

2) 法人管理部：安永部長より報告事項なし。

3) 総務部：丸理事欠席だが以下の報告があった。

ニーズ調査アンケートの結果を配信用にまとめている。3月中旬に配信予定。

4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。

公文書発行の手続きの簡略化を検討する。資料5を確認してもらい、意見をBANDで募集し、4月の理事会までに第一次案を提示予定。

2022年度会費の未納者が残り約100名となっている。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

編集委員会：2023年度計画（2次）、予算案提出（1次）、作業療法学芸雑誌編集中。

研修委員会：2023年度計画（2次）、予算案提出（1次）、3/6 第3回研修会打ち合わせ。応募状況参加者60名（非会員1名）

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第32回埼玉県作業療法学会

演題募集終了：計15件。近年の応募の中で、抄録の内容が不十分で、査読合格基準に達しないことが増えている施設がある。学術的な教育の課題が伺えるため、学会発表・研究支援の体制を検討中。

7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

研修会開催したら参加者名簿を送付いただきたい。ポイント付与に関する名簿なので協会非会員は名簿に載せず提出してほしい。また部員の氏名や会員番号が間違っていることが増えているので必ず会員情報確認し、

正確なものを提出願う。送付先：shougaikyouiku.saitama.ot@gmail.com

- 8) 生涯教育委員会：神山理事欠席だが以下の報告があった。

次年度の現職者共通研修と選択研修の開催計画を立案する。教育部長（鈴木香織部長）と職能開発事業部（藤田真弓部長）に協力頂き3月中に検討会議を開催する。事例検討会の確実な開催と選択研修（令和5年度に1領域）を必ず実施できるように準備する。

- 9) 養成教育委員会：岡部理事欠席だが、以下の報告があった。

3月4・5日 2022年度第4回臨床実習指導者講習会を実施。特にトラブルなく95名全員の受講修了。皆様の甚大なるご協力に心より感謝する。

来年度の第1回（7月8・9日）の臨床実習指導者講習会の準備を急ピッチで進めている。臨床の方で講習会にスタッフとして参加いただける方がいたら是非ご協力・ご紹介いただきたい。

- 10) 職能開発事業部：藤田真弓理事より以下の報告があった。

3月8日 教育部、生涯教育委員会とともに今後共催する事業について検討した。

- 11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。

彩り春号を制作中。夏キャンで使用する中高生向けのOT紹介パンフレット作成中。

広報部会、SNSチーム作業部会、彩り編集部会開催。

卒業に向けたメッセージ動画を製作した。有料のクラウドサーバーの導入に向けて検討中。

会員専用サイトの開設準備。

- 12) 地域リハ推進部：平田理事より以下の報告があった。

2023年度もリハフェスタを開催することとなった。

- 13) 地域包括ケア推進部：野村理事より以下の報告があった。

3月3日19時～21時に地域共生を学ぶオンライン施設見学研修開催。参加者36名。

- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。

3月16日寄居町主催 認知症講座の講師として倉元氏・吉田部長が参加。

3月18日若年のつどい越谷開催予定。

- 15) 災害対策部：阪井理事欠席のため報告事項なし

- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。

OT協会制度対策部 2022年度 医療保険身体障害領域モニター調査。

調査期間：2023年3月1日（水）～3月17日（金）※調査依頼対象の施設には郵送にて依頼。

- 17) 各ブロック

- ・東部：小池理事より以下の報告があった。

今夜は学生と作業療法士とで語らNight！「臨床実習&就職 相談会」：2023年3月20日（月）18：30～20：00開催予定。参加募集中。現在学生8名。OTの参加者も歓迎。

- ・西部：逸見理事より以下の報告があった。

西部ブロック主催の研修「今夜はリモートで語らNight～作業療法を卒業するとき」を開催。

参加者数は13名と少なかったが、研修費を払って兵庫県の会員も参加いただき座談会での会話が活発に行われた。

夏キャン2023の方針は以下4つの方針で行うこととした。①本来の目的を思い出して原点に立ち返る、②養成校とコラボして高校生にOTの魅力伝える、③大学生と楽しいコラボ企画を考え、実施する、④私たちOTも楽しいイベントとなるように考えていく。また、2023年度は養成校との企画をメインとし県士会としての企画は基本的には行わないことを決定。毎回チラシ制作は担当者に負担をかけてしまっている為、今回は外注で行いゴールデンウィーク明け（5月上旬）に完成を目指す。また予算は北部に盛り込み概算や業者な

どは分須北部ブロック長に対応いただくことになった。

3月28日に2回目の夏キャン会議を実施予定。来年度の情報共有の場合は、「夏キャン2023」と昨年のbandを名称のみ変更して活用する。

・南部：犬塚理事より以下の報告があった。

来年度夏キャン開催に向けて、目白大学、上尾中央医療専門学校と協業していくことで合意した。

・北部：分須北部ブロック長欠席のため、報告事項なし。

18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。

2023年2月26日(日)9:00-12:00訪問OT専門研修『OT学会最優秀演題発表者と考える男性高齢者の社会的孤立(野村健太先生)』終了した。

19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。

2月26日に実践者研修を行いました。発表者は8名でした。

20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。

3月12日(日)に東京家政大学の東恩納先生を講師に招き「発達を専門としない研修2023年online」を開催予定。

現職者選択研修に関して2025年度開催に向けて検討する。

21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事欠席であるが、以下の報告があった。

委員会開催予定。

22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より欠席のため報告事項なし。

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

3月4日ここくら会議を行なった。

3月17日19:30~21:00ここくら委員会(精神科領域の委員会)主催研修会『嘘!?ハガキ作りで行動障害が改善した?~OTの作戦とチーム連携の相乗効果~』の準備中。

4月1日(土)~他領域にも役立つ~精神科向け定期交流会『第10回ここくらOT室』開催予定。」

ここくら委員とのコラボで学会に患者さんの作品ブースを作ること。広報部と連携し、インスタなどで学会のことを配信なども検討している。

25) 第32回埼玉県作業療法学会：丸理事欠席のため報告事項なし。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事欠席のため報告事項なし。

## 2. 監事より

1) 川俣監事より

業務について利便性・必要なことを含めて、オンライン・対面・ハイブリッドなどを上手く使い分けながら効率よく実施していけたらいいのではないかと。

そして人のリアルを感じられる業務であってほしい。

今まで本当にありがとうございました。

2) 土屋監事より

年度替わりで多忙と思うが、身体を大事にしてください。

## 3. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

新たな年度を迎えます。コロナの5類移行、役員選挙、代議員選挙など、来年度はまた様々な変化に対応していかなければならない年になるでしょう。引き続き理事、会員みなさんの力を集結して、よりよい作業療法提供。より良い世の中作りに邁進していきたいと思っています。今年度1年間お疲れさまでした。来年度もよろしく願いいたします。

<予定>

3月11日～12日 47都道府県委員会（最終回） ハイブリッド開催

3月16日 寄居お城 de カフェ

3月18日 越谷のつどい

## 2) 茂木副会長

AIの発展について、業務の必要などところにAIを活用することでお互いがお互いにとってwin win になると思う。

## 3) 伊藤副会長

随時変わりゆく現代社会の中で考え方・対応の仕方を考えていかないといけない。  
脊損受傷当時若者であった患者が高齢化や新たな疾患の発生などを体感している。  
変化や時間をおいてのチャレンジが大切であることを感じ、考えを変化させる必要がある。

---

## Ⅲ. その他

次回理事会：2023年 4月13日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時00分閉会を宣した。

2023年3月9日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会